

令和2年度 会長就任あいさつ

「新しい一歩！」

今年度から、長い歴史を積み重ねてきた静岡県公立小中学校事務職員会の会長を務めることになりました御殿場市立御殿場中学校の嶋津文則です。前会長の静岡教育事務所への人事異動による急な会長就任ではありましたが、会員の皆さまのご支援、ご協力をいただきながら精一杯務めてまいりますのでどうぞよろしくお願いたします。



昨年度3月から、学校は新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、臨時の休業措置がとられました。本校でも分散登校から始まり、やっと6月から通常日課となりました。まだまだ、油断できない状況が続いています。「3密を避ける」、「マスク着用」等様々な制約があるとはいえ、御殿場中学校に生徒たちの元気な声が戻ってきたことをとてもうれしく、毎日を過ごしています。

今年度、事務職員会にとって大きな出来事がありました。それは、浜松市の退会です。このことにより、約2割の会員数(約170人)が減となりました。今後は、静岡、静岡西、静岡市の3支部で本会を進めていくこととなります。

今年度から、「学校事務改善検討委員会」及び「リーダー育成委員会」は休止となりましたが、昨年度10月に開催された、臨時代議員会において、中期的具体的な目標を示すプランを策定する、「グランドデザイン策定委員会」が新たに設置されました。

ここ数年で、我々を取り巻く環境は大きく変化しています。おおもとは、平成29年4月の2つの大きな法改正によるものと思われます。1つ目は、「学校教育法」の改正です。我々の職務について、「事務に従事する」から「事務をつかさどる」に改正されました。2つ目は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、「共同学校事務室」の設置が法制化されたことです。

特に、「共同学校事務室」の設置が法制化されたことを受けて、今年度から、静岡県教育委員会内全ての市町に「共同学校事務室」が設置されました。このことで、チーム(組織)として事務処理の効率化や人材育成等により積極的に取り組むこととなります。

最後に、今年度から組織の規模は縮小されましたが、常に目的を意識して「学校事務職員のあるべき姿」を会員の皆さまと一緒に考えていきたいと思ひます。

一年間よろしくお願いたします。